

# GOVERNOR'S



MONTHLY LETTER

Rotary International District 2800

2005-2006

ガバナー月信 第5号

2005年11月1日<COPY>

vol.5

11



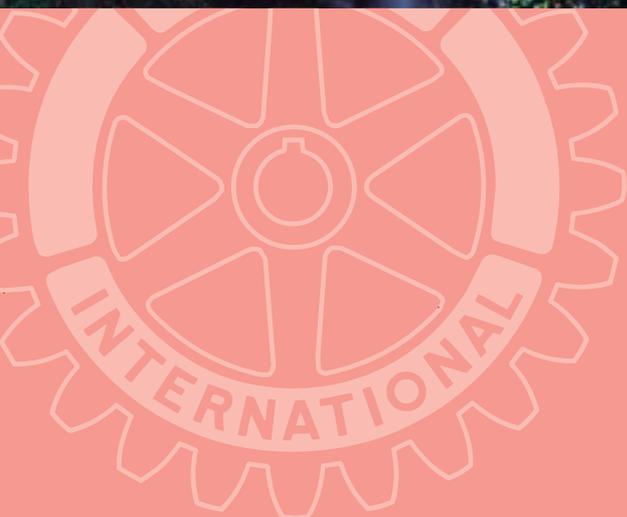
国際ロータリー第2800地区

2005 2006年度

ガバナー：石黒慶一

R.I. 会長：カール・ヴイルヘルム・ステンハマー

R.I. 理事：南園義一 / 重田政信



*SERVICE Above Self*



国際ロータリー第2800地区 職業奉仕セミナー(9月23日(土)、於:オーヌマ ホテル)

## 目次

ガバナーメッセージ	3
職業奉仕月間に寄せで	4
第4580地区GSEチーム	4
米山奨学セミナー	4
10月です。米山月間です。	5
地区大会速報	6
インターアクト地区外研修	8
ローターアクトクラブ	9
山形RC創立55周年記念式典	10
温海RC交換留学生送別会 / 帰国報告会	10
我がクラブ紹介	11
ご紹介します / 文庫通信	12
8月例会出席状況	13

20日	川西ダリアRC創立10周年記念式典
24日～27日	ガバナー会(東京)
26日	ロータリーゾーン研究会(東京)
26日	第3ブロックI.M(東根:花の湯ホテル)

## 11月の公式訪問

11月1日(火)	鶴岡RC
2日(水)	鶴岡東RC
11日(金)	鶴岡西RC

## 11月の行事予定

4日	第2ブロック合同例会(鶴岡:Gエル・サン)
5日	R財団ブロック会議(第3・4ブロック:天童文化 会館)
13日	インターアクト連絡協議会(鶴岡:Gエル・サン)
20日	第2回ローターアクト会長・幹事会

表紙写真 / 紅葉

国道112号線朝日村「米の粉の滝ドライブイン」裏手の紅葉風景です。紅葉の赤と黄色に常緑樹がほどよいバランスで、滝の流れがアクセントとなり、額縁の中の絵のようです。



ガバナーメッセージ

## 職業奉仕が ロータリアンの原点

国際ロータリー第2800地区

2005～2006年度ガバナー

石黒 慶一

全国で一番目の開催となった本年度地区大会は大勢の方々より御参加頂き、盛会裏に終了出来ましたことに心より感謝申し上げます。蔵並定男RI会長代理のスピーチ、小沢一彦PGの特別講演、そして山田洋次監督の記念講演は、会員が等しく心に残るものであったと思います。先月の毎週末は答礼として2830(青森)、2780(神奈川)、2560(新潟)、2540(秋田)、2530(福島)の各地区大会に出席させて頂きました。本地区大会と同様に大きな感銘を得ました。ロータリーの出会いの素晴らしさを感じました。

先月は職業奉仕月間、米山月間でしたが、野々村PG並びに野川PGがそれぞれについてガバナー月信に御寄稿されておりますが、改めて職業奉仕について考えてみたいと思います。

「ロータリーの友」10月号ではステンハマーRI会長は「職業奉仕こそ超我の奉仕の実践」というメッセージの中で、「私たちの奉仕の第2世紀を始めるにあたって、より高い倫理基準を確立するという点で、職業奉仕はこれまでに増して重要となります。事業や専門職務の栄えある代表として入会したクラブ会員は、仲間のロータリアンに対してそれぞれの代表としての義務と、仕事の場でロータリー精神を実証する義務を負っています。」と述べておられます。

地区大会後の9月23日には、RI2500地区パストガバナーの道下俊一先生を講師にお迎えして地区職業奉仕セミナーが開催されました。道下PGの僻地医療を通しての崇高な職業奉仕の実践は、TVでも放映されたので皆様方の御記憶に残っておられることと思います。道下先生は、今は死文となってしまった「ロータリーの道德律」、「大連宣言」を踏まえて、「ロータリーは倫理運動であり、職業奉仕の軽視がロータリーに魅力を無くさせているのではないか」と言っておられました。本年度のRIテーマは「超我の奉仕」であります。この「超我の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という二つの公式標語(motto)は我々の職業を通して実現されるものと考えます。

ロータリアンはクラブ奉仕で培う仲間意識、社会のニーズのために奉仕する社会奉仕の満足感、国際奉仕が世界平和に貢献するという期待に喜びを見い出していると思います。クラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕の活動には通常ロータリアンが集団で参加しますが、第2の奉仕部門である職業奉仕は個人で行うのが普通です。それ故、職業奉仕は一人ひとりの意識で確立させることが可能となるとも言えます。

地区大会という大仕事を終えた今、私たちは職業奉仕という自分の足下を見直すと同時に、職業道德、品位、水準を高めるためにも、職業奉仕をもう一度考えてみることも必要でしょう。

### 2005-2006年度 国際ロータリー第2800地区 第1回 顧問・諮問委員会

去る9月3日(土)山形グランドホテルにおいて、第1回顧問・諮問委員会が石黒慶一ガバナー主催のもと開催されました。

豊田義一直前ガバナー、パストガバナー濱田五左衛門氏、遠藤栄次郎氏、加藤有倫氏、安孫子貞夫氏、渡部保太郎氏、藤川享胤氏、伊藤巳規男氏、

野々村政昭氏、野川桂一氏、関原亨司ガバナーエレクトの他、地区役員8名の参加がありました。

石黒ガバナーが議長となり、豊田直前ガバナーの御礼の挨拶、これまでに行われた事業の概要説明、地区大会の内容説明、2007年の規定審議会への提出案件等について熱心な審議が行われまし



# ロータリー財団月間によせて

第2800地区 2005-2006年度  
ロータリー財団委員会カウンセラー

パストガバナー  
佐藤 忠宏 (南陽東RC)

RIとロータリー財団の関係は車の両輪と表現されます。どちらか一方だけではロータリーは機能しません。ロータリーは奉仕団体で、奉仕の源となるのが財団の働きです。ところがロータリー財団から寄付をお願いするといろいろな点で抵抗が出てきます。『このような不景気の時に何かという寄付集めでロータリーは金がかかりすぎる。ロータリーは寄付団体ではないはずだから。奉仕は個人奉仕が原則だから』等々です。確かにそれぞれの言い分は分かりますが、寄付が集まらなければ財団のプログラムは実施できないわけです。今年度も相変わらずRIの重点目標に財団への寄付の増進が掲げられております。

そこでよく問題になる事は、財団のプログラムがどのようなものがあり、そのお金がどのように使われているかが不明瞭だといわれます。又、プログラムが様々あり、変化が早いので分かりにくいという事もあります。又、プログラムを利用する時の手続きが複雑で取っ付きにくい等もあります。以前は難解な横文字でロータリー財団担当者に配布される書類がありましたが、最近では各クラブに対してロータリー財団から財団の会計について直接報告があったり、RIやロータリー財団のホーム・ページに会計の詳細が載ったりするようになりました。それでもなかなか理解できない面があります。分からない点について問い合わせても日本支局からの説明が不親切だったりして苦勞します。そこで当地区では財団の委員長さんを中心に各ブロックを訪れ会長さん、幹事さん、ロータリー財団担当者に説明をさせていただいております。是非会員各位が自ら勉強し疑問点を正し、ロータリー財団を理解してもらえば大分抵抗も少なくなるのではないかと思います。

次に問題になる事は、財団のプログラムに対しての様々な考えがある事です。ロータリーの本質を考えた場合、大変大切な事と思われれます。最近、人道的プログラムが多くなり教育的プログラムが少なくなっています。(それでも日本は、特に当地区は教育的プログラムに使うDDFが多いので

すが)この現象に対して国でやるべき人道的な事業にまでロータリーが援助するのは如何なものか、ロータリー本来の奉仕の思想からかけ離れてしまっているのではないかなどの疑問を投げかける人も多いようです。反面、世界では貧困、飢餓それに災害に苦しみすぐ手をさしのべてくれるのを待っている人が大勢いる。それを放っておくわけにはいかないという人たちもいます。

ポリオ撲滅のためのキャンペーンに対しての考え方も様々です。WHO、ユニセフにまかせればいいことでロータリーがこれほどまでにかかわる必要がないという人がいます。又継続的なプログラムをロータリーがやることに疑問を呈する人もいます。これに対して、これまで自ら現地で接種にも関わった人などはその惨状をみて撲滅までもう一息だから最後まで援助すべきだという人もいます。それと、ロータリーのプログラムは継続的なものがいけないというが、まとまった奉仕活動をするときどうしても短期間では目的が達成出来ないものがあるのでそういう考えを変えなければならぬという人もいます。RIもそのような考えを提示しています。このようにいろいろな考えがあり特にアメリカをはじめとする西洋と日本の考え方に違いがあるように感じられます。先般の朝日新聞の「ポリオ根絶大詰め」という大きな紙面をさいた記事のなかでロータリー・インターナショナルという文字が一行載っていました。拠出しているお金のわりに評価が少ないということにも不満があるようです。このこともロータリーは地域に知られていない、マスコミから理解されていないということでPRするように要請されています。しかしロータリーの奉仕は陰徳だからそんなに知られなくともいいという人もいます。まさに考え方が様々です。ということはロータリーの原理原則をどのように解釈するかということにかかっているように思われれます。

ロータリー財団の方針も少しずつ変わってきています。ロータリー財団の使命は2000年2月に改定され「地域レベル、全国レベル、国際レベル

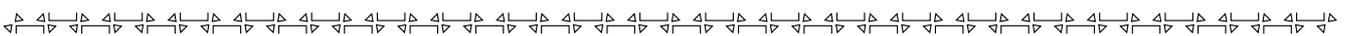
の人道的、教育的、文化交流的プログラムを通じて、ロータリーの綱領と使命を遂行し世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援する事」となっております。従来は、ただ国際レベルのみとなっておりましたが、今回の改定で地域レベル、全国レベルが加わりました。このことは大きな意味を持っております。地域に密着した奉仕活動をするによりロータリーの顔を地域に認知してもらうのに役に立ちます。また、クラブも奉仕した実感を直接的に感じる事が出来ます。2年前までは地域社会援助プログラムとして、一昨年からは地区補助金としてDDFの20%まで地区として、クラブとして使うことができるようになりました。このことにより各クラブが100周年の事業に役立てることが出来ました。今年度も是非活用していただきたいと思っております。

このように財団のプログラムも世界を視野に入れたグローバルなものから地域に根付いたローカルなものまでの広がりが出てきた事は大変好まし

い事と思われま

す。ロータリー財団はRIの6人目の会長アーチ・クランプが1917年提唱しましたが本格的に寄付が集まりプログラムが多くなったのは50年後の1970年以降です。以後増大するプログラムと要請される金額に、ついて行けなくなっている面も感じます。ロータリーの趣旨に則ったプログラムの選択と整理をしていただきたいと思います。又我々ロータリアンも単にお金を拠出するだけでなくその奉仕の成果を実証し、次なる奉仕をするうえでの参考に、又奉仕活動についての資質を高めるための材料にしなければなりません。財団を通じて奉仕について学習するという事です。これらの奉仕活動を基として自分の職業に対しての倫理感を高めていくことが又ロータリー活動の目指すところでもあります。

最後に今年度も超我の奉仕の実現のために会員1人当たり100ドル以上の拠出をお願い致します。



## 財団活動の理解と協力を願って

国際ロータリー第2800地区  
ロータリー財団委員長

三浦信英 (白鷹RC)

ロータリークラブは100年を超えた現在、その規模は世界的に拡大をしております。

自分の職業を通してよりよい世界の平和と、環境の保全を志すロータリーですが、世界の現実を観るに、貧困によって引き起こされる、健康、飢餓、教育、そして環境への悪化は甚大であります。

私たちは一人の人間として、その現状に手を貸さない訳にはいきません。世界的に拡大されたロータリアンが互いに手と心を貸す事ができればどんなに素晴らしい活動になるだろうか！

そんな使命に心を傾け、そして、無条件で基金を提供され、その意に答えてきたのがロータリー財団の活動であります。

やがてその活動は、世界レベル、全国レベル、地域レベルと隈無く行き届くようになってまいりました。そして、地区の財団活動の基盤となる年次寄付の総額は、目標設定依頼1999~2000年まで29,000ドルに達し地区内外の付託に答えて来る事ができたのです。

しかしながら、世界的経済状況は如何ともしがたく、その影響は2000~2001の年次寄付に実数として表れて来るようになりました。

その額はいつしか、24,000ドルから22,000

ドルと減少し、WFとDDFの比率も40:60から50:50の配分になり、地区活動の、地区補助金活用、国際親善奨学生、GSEに大きな影響を及ぼすようになってまいりました。

このような現状をみるにセミナーの重要性とあり方を検討し、ロータリー財団の活動を理解して頂き、年次寄付という形で心を寄せて頂かなければなりません。

特に、セミナーにご出席いただき、会長、幹事、クラブ財団委員長の深いご理解のもと、クラブ会員への働きかけを御願いたいものです。

このようなことから、今年も7月24日に第1・2ブロック、10月1日は第5ブロック、10月8日は第6ブロック、11月5日は第3・4ブロックと開催し、積極的な意見の交換をさせて頂きました。

今年から取り入れたビデオによる世界的財団活動の様子は、大いに参考となり、各クラブでの活用を求められたところです。

又、積極的な質問も多くあり、たいへん心強く感じました。

お蔭様で2004~2005は23,000ドルの実績を頂きましたので2005~2006においてもこの数字を確保したいものです。

こんな現状から今年、つぎの事項をお願いいたします。

- 1) 一人100ドルの年次寄付達成
- 2) ロータリーカード(会員無料)全員携帯

国際ロータリー第2800地区

# 職業奉仕セミナー 開催

2005～06年度 職業奉仕委員会  
委員長 和田 實 (米沢RC)



講師 道下俊一氏

地区職業奉仕セミナーは9月23日午後山形オーヌマホテルにて開催されました。地区大会の翌週、且つ三連休初日にも係わらず約120名強の出席でありました。

斎藤副幹事の司会で始まり、志藤職業奉仕委員による開会、石黒ガバナーのご挨拶に続き、委員長の私が講師D2500(北海道)道下俊一PG(浜中RC)をご紹介します、講演に入りました。

因みに、講師道下先生は昭和27年十勝沖地震津波で大被害を受けた霧多布にただ一人の医者として1年の約束で赴任されたが、住民の要請に応えその後47年間医療活動を続けられ、平成15年にはNHK「プロジェクトX」で全国の人々に感動を与えられた「北海道の赤ひげ先生」です。

「職業奉仕こそロータリーの原点」と題する講演は、1905年のロータリー創立以来の職業奉仕の変遷を時系列的に解説され、ロータリーは倫理運動あり、ロータリーの提唱する職業倫理は所謂コンプライアンス(法令遵守)程度のレベルではなく、遥かに高い倫理を提唱している、と熱弁を振るわれました。

1906年最初の綱領が制定され、その後51年迄に何度か改正されたが、以後今日まで続いている。ロータリーは倫理運動であることを変



えていない証だ。

1911年、シェルドンの“ He profits most who serves best ”(最も良く奉仕する者、最も多く報いられる)と“ Service Above Self ”(超我の奉仕)がロータリーの標語となる。職業奉仕と人生哲学のあり方を掲げ“ The Ideal of Service ”(奉仕の理念)を表現する重要なモットーとして、これからも世界にその価値を持ち続けるであろう。

更に1915年「全分野の職業人を対象とするロータリー倫理訓」(「道徳律」1980年に削除)が発表される。11条からなるこの倫理訓により、初期ロータリーの相互扶助、互惠主義から脱し、他人への奉仕に変わっていく根源になった。そしてこの道徳律こそが、今日のロータリー思想哲学の根幹をなすもので、今日のロータリー綱領、四つのテストの理念はこの中に含まれており、ロータリーに於ける個人倫理の確立であり、その後のロータリー運動の核であったのであり、100年の歴史を築いた原動力であったろう。

と強調されました。

ロータリーは大きく変わって来た。くずれて来たと言えるかも知れない。

私達は職業奉仕を念頭におき今一度職業を通じて社会に奉仕し、自己改善、職業道徳の高揚をはかることで、夫々の地域にロータリーを生き返らしていかなばならないと思う。それが会員増強、拡大にもつながっていくだろうことを信じています。と前向きな言葉でスピーチを締めくくられました。

その後会員諸氏との質疑応答が行われ、石黒ガバナーの謝辞に続き氏井隆夫職業奉仕委員による閉会の挨拶があり、閉会。ガバナー、カウンセラーはじめ役員、出席のみなさんに感謝致します。

## 地区会員増強委員会



委員長 渡辺亮一（山形西RC）

9月に「地区ブロック別会員増強セミナー」を開催しました。

多くの貴重な意見やクラブの現状をお話して頂きました。各クラブからは会員増強と退会防止の重要性と危機意識についてのご発言が多く、各地域の特性や問題点を抱えながら、そのご苦労の様子と対応の難しさを感じました。しかし、各クラブ共に退会防止と会員増強には誠に積極的で工夫を凝らした多くのご意見を頂きました、深く感謝申し上げますとともに意を強くした次第であります。

クラブの担当委員長さんを中心としたセミナーでありましたが、この問題はクラブ会長さんを先頭に、クラブ全体での取り組みの重要性を強調されている点が印象的でありました。

また、出席された女性会員の方々全員にご発言を頂きました、そのご意見は共にロータリーに対し真正面からの問いかけと積極的且つ建設的なご意見であり、ロータリーの原点を再認識した思いであります。そしてロータリーは性別を越えた選択の重要性を強く感じた次第であります。

会員増強と退会防止は、単なる数あわせではなくクラブ組織の維持・強化が目的であり、数の維持・増加と共に質の向上が求められるものと思います。

組織の強化なくしてはロータリーの永続性が保てないことは明白であります。

RI会員組織コーディネーターである 橋文夫バスタガバナーの基調講演を頂き、クラブでの取り組みについての指針をいただきました、厚く御礼を申し上げます。

石黒慶一ガバナーの提唱する、1、退会防止を最重点とし、退会者0を目指します。2、職業分類を見直し、未充填職業から1名を入会させます。その実現手段の一つとして「クラブの棚卸し」を実施し、各クラブでなにをなすべきかをお考え頂きたいと思えます。

そして、各クラブ目標達成のため一層のご努力をお願い申し上げたいと存じます。

## 「ブロック・会員増強セミナー」

参加クラブ意見 要約 「注」( )は同意見のクラブ数

### 「退会防止」

- 1、「楽しい例会」のためのプログラムを重点に。
- 2、「楽しい例会」「活気あるクラブ」作り。(2)  
スポ・ツ観戦・コンサート・イブニング例会ほか。
- 3、家族例会の成果として、奥様同士の親睦が図られた。(4)
- 4、退会防止はクラブ活動を活性化することが基本です。
- 5、例会出席率が高いことが退会防止に繋がる。(2)
- 6、例会は「楽しい雰囲気」と「意見交換の場」を重点に。
- 7、合同例会の開催。(2)
- 8、高齢者会員対策が必要。
- 9、女性会員の入会でクラブに活気が出た。(2)

### 「関連意見」

- 1、仕事の関係者や有力者が退会すると一緒に退会する。
- 2、ロータリーに魅力が不足している。
- 3、会費の減額・経費の削減・ロータリー事務所の合同化。(3)
- 4、クラブの合併を考える。
- 5、インターアクト・交換留学生に取り組んだ結果、ロータリーに対する理解度が深まった。
- 6、退会理由に、地域の経済不況が影響している。
- 7、クラブ内でのグループ化は良くないのでは。
- 8、休会状態の会員対策に苦慮している。
- 9、会員の年齢配分と世代交代がうまく進んでいる。
- 10、転勤や高齢による退会の対応が難しい。

### 「会員増強」

- 1、毎月の理事会で会員増強を議題とする。
- 2、例会で会員増強を討議。(3)
- 3、会員全員より一名の候補者を推薦してもらおう。(3)
- 4、若い新入会員より候補者の情報を入手。
- 5、入会基準の厳格化がポイントか。
- 6、クラブ会長の熱意と率先行動が鍵である。(3)
- 7、候補者を「ゴルフ・コンペ」へ招待し、入会を勧誘した。
- 8、会員増強は会員全員で取り組む。(従来は委員会のみ)
- 9、会員4名一組で一名の増強を図る。
- 10、会社を退職された方を勧誘したい。  
会社専門職OB、学校・役所OB(職業分類は?)(2)
- 11、クラブの適正会員の検討をしたい。
- 12、直前会長が会員増強委員長となる。(2)
- 13、退会希望者を増強委員長にする。
- 14、会員増強の必要性を知ってもらうため、新入会員にも担当してもらう。
- 15、青年会議所OBをアプローチする。
- 16、地域の商工会や町の有力者を例会等に招いてロータリーを理解してもらう。
- 17、未充填職業を重点的に増強したい。(3)
- 18、周年年度を目標に増強したい。
- 19、合同特別委員会を設置し対応したい。
- 20、親睦活動に候補者を招待し入会を勧めたい。(2)
- 21、入会金の廃止を検討する。

### 「関連意見」

- 1、入会候補者を訪問するが、なかなか入会迄に至らない。
- 2、クラブ理事会で会員増強を議題にするが対応策が出ない。
- 3、地域の人口減少に歯止めがかからない。
- 4、女性会員の入会には、女性事務局員の貢献がある。
- 5、会員の年齢が高いため若い人が敬遠する。
- 6、会員増強より質の向上が大事。
- 7、女性会員の入会は検討していない。(時期早尚)
- 8、狭い地域にライオンズクラブやソロボチミストがあり、増強は難しい。
- 9、外部に対しロータリーをもっとPRして欲しい。

### 「女性会員からのご意見」

- 1、ロータリークラブは外からみると堅苦しい感じの団体。
- 2、夏のビアパーティに参加し好感を得たので入会しました。
- 3、組織の中での奉仕をロータリーから学んだ。
- 4、毎週の例会が楽しい。(2)
- 5、会員との異業種交流が仕事にプラスになる。(2)
- 6、女性会員一名でも問題は無いが、複数が望ましい。
- 7、クラブ活動に積極的に参加したい。(3)

## RI2800地区

### ロータリーの友、ガバナー月信、ロータリー情報・ICO小委員会、ロータリー雑誌・広報小委員会合同セミナーが開催されました!

地区ロータリーの友委員 池田徳博 (鶴岡西RC)



講師の初山有恒氏

10月8日(土)、東京第一ホテル鶴岡・鶴の間において、ロータリーの友委員会常任委員・初山有恒氏を講師にお招きして、頭書の同日セミナーが開催されました。45名の参加を得ての同セミナーでした。

初山講師のロータリーの友編集部のご苦勞、裏話など、興味あるご講話をいただきましたが、時に藤沢文学に触れ、また、ロータリーの友のあり方へのご示唆など、朝日ジャーナル、アサヒグラフの編集への係りをベースとして、貴重なお話をお聞きすることができました。また、ご講話に続くバズ・セッションでは、「ロータリーの友」について、「家族、特に配偶者が興味を持てるような内容にできないか」、「誌上広告もそのような傾向を取り入れてみてはどうか」、「会員拡大、広報に使えるような紙面にしてほしい」、「巻頭スピーチ、風紋などをCDとして添付してはどうか」、「投稿しても、なかなか載せてもらえない。また、内容について制約を求められる」、「取材という積極的な紙面作りをしてみてもはどうか」、「もっとタイムリーな記事にできないか。その取材源を

各地のRCに求めてはどうか」など、熱い討議がなされました。初山講師も、同セッションに気さくにご参加いただき、「耳が痛い。冷や汗ものだ」などとおっしゃりながらも、熱心に耳を傾けていただき、また、ご発言いただきました。その感想の中に、「地方にはなかなかの人物があられる。ロータリーの友にこれだけの関心をもっていただけることはありがたい」というものもございました。

ご講師のお人柄もあって、同セミナーは、アットホームでありながら、熱っぽい雰囲気にも包まれた充実したものになったことをご報告致します。



各テーブル毎にバズ・セッション

## 新世代セミナーを終えて

地区副幹事(新世代担当) 池田徳博



10月15日(土)、2005-2006年度国際ロータリー第2800地区の新世代セミナーが開催されました。メインプログラムは、山形家庭裁判所鶴岡支部の主任調査官・今埜甚一氏による「少年事件の現状と課題」というテーマのご講話でした。

その中で、特に「おたく」といわれる若者の現象と対応等について、その理解と、人間関係の形成の困難さについてのお話は考えさせられました。そして、一人一人との深いふれあいができていけば、それを解きほぐすきっかけが得られるものと思われました。そして、少年の更生のための補導委託先の確保、社会奉仕活動の場の提供など、ロータリー活動と共通するものがあり、是非、ご協力いただきたいとの申し入れがなされました。ロータリークラブとしても、この点、新世代のこれからの課題として、家庭裁判所との協議を重ねていってみたいかがでしょうか。

また、プログラムの次のものとして、本地区ローターアクト直前代表の小野寺志津香さんより、「インターナショナル・ライラ・イン・台湾」への参加報告と、ローターアクト活動の紹介がありました。パワーポイントによるわかりやすい説明と、日韓・日台・台韓関係の友好親善と改善に



## 8/2：南陽東ロータリークラブ

\* さすが佐藤PGの御指導が行き届いたホームクラブです。ロータリー財団への取り組みの情熱を感じました。WCS、マッチンググラントの担当委員長は自ら留任を希望したという報告に感動を覚えました。女性会員の増強に向けての環境整備も行っております。例会終了後、荒井幸昭南陽市長を網代AG、佐藤会長、富田幹事と表敬訪問をしました。



## 8/3：小国ロータリークラブ

\* ロータリーの基本理念に則った身の丈にあったクラブ運営を心がけています。県立小国高校との関係を深め、国際交流への意欲を感じます。ロータリーの国際交流プログラムでお手伝いしたいものです。最近新入会員がいないのが残念です。例会終了後、小野精一小国町長を網代AG、嶋村会長、鈴木幹事と表敬訪問をしました。



## 8/8：中山ロータリークラブ

\* 少数精鋭で地域事業への奉仕活動をしています。識字率向上のため外個人登録者との交流事業や楽天イーグルスの試合で商品を提供したりしてロータリーの公共イメージの向上に努めています。例会終了後、横尾尚壽中山町助役を村山会長、安藤幹事と表敬訪問をしました。



## 8/8：山形イブニング

### ロータリークラブ

\* 黒田会長のクラブ運営方針が明確に打ち出され、それに全会員が一致団結して協力する体制が取られています。クラブ創立以来取り組んでいる「山形学園」への支援事業は今年度の地区目標の「クラブからの発信」を着実に進めています。創立以来会員数の減少をみていません。



## 8/9：山形中央ロータリークラブ

\* 創立13年目を迎えて、クラブの棚卸しを真剣に考えておられます。女性会員も5名を数え、クラブの中心的な活動しております。多くの財団奨学生のスポンサークラブとしてこれまで活動しており、IACの創設等の青少年育成への今後の活動が期待されます。



## 8/10：上山ロータリークラブ

\* 地区内で二番目に歴史の古いクラブです。昨年度末に「かみのやまZA0」と合併し、ロータリー新世紀に向けて新しいスタートを切りました。地域との結びつきを大切にして、明年度の創立50周年に向けて会員一同が燃えています。例会終了後、阿部實上市長を須藤AG、山川会長と表敬訪問しました。



## 8/22：天童西ロータリークラブ

\* 創立15周年を迎えた何ごとにも前向きに考えているクラブです。識字率向上のための外国人弁論大会の企画、水保全のためにカンボジアへの15周年記念事業で井戸ポンプ寄贈計画にクラブのアクティビティを感じ取りました。新入会員の入会セレモニーでロータリーバッジをつけさせてもらいました。例会終了後、遠藤登天童市長を横尾AG、長岡会長、西尾幹事と共に表敬訪問しました。



## 8/23：山形南ロータリークラブ

\* クラブの棚卸しを真剣に考えて頂いております。本年度のテーマの水保全には永年の素晴らしい奉仕活動の継続が、今花開いています。高梨会長はクラブ活性化のために新会員の増強に情熱をもって取り組んでおられます。



## 8/24：山形ロータリークラブ

\* 創立55周年を迎えて、会員一同気持を一つにしています。野々村PG、伊藤AGの適切な御指導の元、地区内のモデルクラブとしての運営がなされています。会員の年齢構成もバランスがとれております。やや伝統に縛られている側面もありますが、若い会員の今後の活躍が期待されます。



## 8/25：白鷹ロータリークラブ

\* 40年の歴史をもつクラブでチャーターメンバーのお元気な姿を例会で拝見できました。会員数が少ないながら奉仕への真摯な取り組みには頭がさがりました。会員増強委員会のクラブ棚卸しを行い、仲間作りのための会員増強に力をいれております。会長/幹事会前に、橋本三記白鷹町長を今井AG、金田会長、樋口幹事と表敬訪問しました。



8/25：米沢ロータリークラブ

\*第6ブロックの中核のクラブであることを実感しました。クラブ協議会にもお招きを頂き、参加しました。IAC/RACの青少年育成、会津若松RCとの姉妹クラブの発展に成果をあげておられます。例会、懇親会には濱田PGの御出席を賜り、伝統と若さが上手く融合したクラブ運営がなされたいと感じました。



8/26：山形東ロータリークラブ

\*遠藤会長は前例主義に陥らない楽しい例会の運営に情熱をもっておられます。RIが決めた強調月間以外の空きの月（3月、5月）をクラブ独自に環境保全月間、命を大切にす月間と決めております。「外に出よう」という今年度の目標がクラブの活性化に繋がることに期待します。



8/29：河北ロータリークラブ

\*例会開始時に、お互い握手をしあうという私にとっては初めての経験をしました。それで和やかな雰囲気になれました。退会防止に林会長以下全員が真剣に取り組んでおります。新入会員教育もクラブ一丸となって進めておられます。これから若い会員が育つことに期待します。



8/31：朝日ロータリークラブ

\*創立33年目を迎えたクラブです。多田会長を中心にクラブの融和を第一に考えるクラブです。また、地域に密着した継続事業を地道に継続しています。鈴木浩幸朝日町長は当クラブの正会員でロータリー活動に御理解を頂いていることに敬意を表します。



\*\*\*\*\* 我がクラブ紹介 \*\*\*\*\*

山形 RC

宮崎RCとの交流

先月8月31日に当クラブの創立55周年記念祝賀会が開催され、当クラブと姉妹クラブの関係にあります宮崎RC（日高会長以下6名）の方々が山形に来訪され祝賀会に参加されました。翌日山形CCにてゴルフコンペが開催され、当日は天候が良く（少し暑い位で）良い汗をかきながらプレーを楽しんでいただけました。別に観光で蔵王のお釜と山寺に。お釜付近は天候が悪く晴れる時が少ないのですが、当日は晴天で澄んだ緑色のお釜を見る事ができました。（日高会長の奥様がいらっしやると必ず晴れるそうです？）帰りに、当メンバー岡崎氏の「わらべの里」で美術品を鑑賞し、昼食後山寺へ。山寺では始めの山門まで登り（昼食の多さの為に）奥の院はまた

次回と言う事に。その日の夜は料亭「野々村」において、山形舞妓を呼んでの懇親会。短い時間でしたが宮崎RCの方々には山形を堪能していただいたと思います。

（山形RC クラブ会報 星川拓一）



白鷹 RC

是非おいでください

我が白鷹RCは、今年5月に40周年を迎えた歴史あるクラブであります。記念事業として、町に軽自動車を寄贈、記念式典では、鮎貝八幡七五獅子舞、無形文化財の高玉芝居をたくさんの来賓の方々に観賞していただきました。会員は、チャーターメンバーの多田先生から35歳の若手まで幅広い年齢層となっております。また、R財団では、三浦財団委員長のお膝元ということもあり2年連続地区第1位という表彰もいただきました。今年度は、金田会長、樋口幹事という若さあふれる両名のもと、月1の夜の例会など、新しい企画をされております。少人数ながらもアットホームな雰囲気の例会に皆様ぜひ遊びに来て下さい。会員一同心よりお待ちしております。



## 河北RC

### ひと夏の感動

当クラブのモットーである地域密着奉仕活動として、8月に継続事業として実施している県施設「みやま荘」の盆踊り大会に手伝い参加をしてきました。

町民もオープン参加ということで、たいへん盛大に行なわれます。内容は売店屋台の仕事が中心で、かき氷、鮎焼き、チョコバナナ、焼き鳥、玉こんにゃく、イカ焼き、綿あめ等等、会員全員を2~3人づつ振り分けて施設利用者の皆さんと一緒に販売するわけです。

毎年のことなので職員の方や施設利用者とも顔馴染みになり、売る側が元気良く、楽しくやれば売り上げは必

ず伸びると言う信念でもって冗談を飛ばしながらワイワイガヤガヤやっています。

最後に施設利用者のみなさんから「また、来年も来てネ!」と握手を求められると、もう口では言い表せない感動がこみ上げてきます。

よし、来年も...ガンバ!!!

(幹事 村田 精三)



## 寒河江RC

### 駅伝競走大会に大優勝旗贈呈

スポーツの話題は街の人々の生活を明るくし、喜怒哀楽の世界を造り出す。そこには種目の選択はない。

我がクラブはロータリー100周年を記念して、西村



山陸上競技連盟に、大優勝旗を贈呈しました。目的は、第53回大会を迎える、西村山地区駅伝大会の優勝チームに授与するものです。この大会は、RI2800地区第4ブロックロータリークラブの街並を走り抜く、伝統と歴史のある大会で、朝日町をスタートし大江町西川町河北町寒河江市ゴールを目指しタスキを継ぎ合う大会です。この優勝旗が、今後半世紀引き継がれれば、我がクラブとしても名誉な事と自負しています。

2800地区クラブの皆さん、毎年4月に行われる山形県縦断駅伝大会に出場する地元チームを応援する事業計画は、いかがですか?

(会長 井田 辰男)

## 天童東RC

### タイの学校に浄水器を寄贈

今年度我がクラブは、「ロータリーアン」として、地域社会や国際社会に、それぞれの仕事と役割を通して奉仕の心を高めよう」という阿部米位会長方針の下に活動



スリーウォンRC中島正子会長へ贈呈

をしています。職業奉仕を基本に考えた「商売繁盛シリーズ」「元気の出る例会」の二つのシリーズ例会を実施。「商売繁盛シリーズ」では、自分の職業を理解してもらう会員スピーチを。「元気の出る例会」は、各界で活躍している人々を外部講師としてお招きし、その元気を分けていただくというもの。

また、今年度は、タイ・バンコクのスリーウォンRCと交流を深め、同RCを中心としたマッチンググラントに参加。11月にタイの学校に浄水器を寄贈。2月には会員20数名がスリーウォンRCを訪問する予定です。

(幹事: 星野義雄)

## 天童RC

### まもなく創立50周年

天童RCは、2007年に創立50周年を迎えます。歴史と伝統あるクラブとして、これまで育み頂いた諸先輩に深く敬意を捧げます。

現在当クラブは会員52名で最近是新入会員も増え、80歳代から40歳代と年の差を越えた親睦を深めています。天童ならではのプロスポーツ応援やゴルフ大会等と元気に活動しています。

また今年のRIテーマである「超我の奉仕」を理解するために、松村会長提案のロータリー綱領の唱和を始め、

様々な奉仕の姿に真摯に取り組んでいるクラブでもあります。また対外的には山形電波工業高校インターアクトクラブのホストとしての活動から、舞鶴山の清掃活動なども毎年行っています。



50年の足跡が築いた、円熟したクラブであるといえます。

**山辺 RC**

「秋いろ音楽会」と「スクールコンサート」

山辺ロータリークラブ（会長 藤後宗次 会員 35名）では9月18日にやまのベ女声合唱団の第28回全日本おかあさんコーラス全国大会出場を記念して「秋いろ音楽会」と称して、バリトン奏者の若手第一人者である原田圭さんと山辺町出身のソプラノ歌手佐藤容子さんをお迎えして記念コンサートを開催いたしました。

やまのベ女声合唱団は1962年結成され、1991年には当クラブの協力でハワイにて親善演奏を実施したことがあります。「おかあさんコーラス大会」には1995年と2001年に大会賞を受賞、今回、県内で初めて「ひまわり賞」優秀賞を受賞いたしました。

当日は山辺中央公民館に町内外から300名の大勢の参加があり、団員40名のコーラスとソプラノ歌手佐藤容子さんおよびバリトン奏者原田圭さんの歌声に会場は酔いしていました。

また、21日には町内の相模小学校で佐藤容子さんと原

田圭さんのスクールコンサートが当クラブの主催で開催され、小学校の児童とふれあいコンサートを体育館で実施したところ地区のご父兄も参加していただき、箱根八里・赤とんぼを



始めとする童謡や、子ども達がよく知っている歌では「いぬのおまわりさん」や「大きな古時計」を原田圭さんが、山辺町の平和の歌「ピース・オブ・スマイル」を佐藤容子さんが熱唱、そして相模の詩人「武田勇治郎」の「花のいろ」を生徒と合唱して楽しいひと時を過ごしました。アンコールには「ふるさと」を熱唱して地元小学校を卒業した佐藤容子さんも感無量の思いで、力強いソプラノの響きを児童に聞かせ大盛況のうちに終了いたしました。

国際奉仕委員会 委員長 奥山 春樹  
国際青少年・新世代委員長 後藤 憲一

2004-2005年度 国際ロータリー第2800地区 地区資金決算報告書

(2004.7.1~2005.6.30)

ガバナー 豊田 義一  
資金委員長 小松久兵衛

1. 一般会計

収入総金額	40,165,894円
支出総金額	39,865,276円
剰余金額	<u>300,618円</u>

《人頭分担金内訳》

7月1日	2,112人	×10,000円	=21,120,000円	
新会員数	9月30日	41人	×5,000円	=205,000円
1月1日	2,117人	×7,000円	=14,819,000円	
新会員数	3月31日	28人	×3,500円	=98,000円
合計			<u>36,242,000円</u>	

剰余金処分

本年度剰余金額	300,618円
地区基金繰入金額	0円
次年度繰越金額	<u>300,618円</u>

2. 特別会計

a. 地区基金会計

前年度繰越金額	11,000,000円
本年度繰入金額	0円
次年度繰越金額	<u>11,000,000円</u>

(利子は一般会計へ)

(11,000,000円は2005~2006年度ガバナー事務所送金済)

b. 災害特別会計

前年度繰越金額	3,805,508円
本年度収入金額	454,000円
	(災害見舞金)
本年度支出金額	1,620,000円
	(中越地震見舞金)
利子	9円
次年度繰越金額	<u>2,639,517円</u>

c. W C S 特別会計

前年度繰越金額	2,336,000円
本年度収入金額	2,131,000円
	(クラブ会員負担金)
本年度支出金額	1,056,080円
	(ネパール訪問団調査費及び報告書)
利子	7円
次年度繰越金額	<u>3,410,927円</u>

d. G S E 特別会計

前年度繰越金額	2,053,975円
本年度収入金額	2,132,500円
	(クラブ会員負担金)
本年度支出金額	1,518,552円
	(GSE活動費)
利子	18円
次年度繰越金額	<u>2,667,941円</u>

一般会計及び特別会計に関し諸帳票を厳正に監査した結果、適正に処理されていることを認め、ご報告申し上げます。  
2005年8月20日

地区会計監査委員 山形ロータリークラブ 中村 好太郎  
地区会計監査委員 天童東ロータリークラブ 緑 二郎

## ご紹介します

新しく「超私の奉仕」実践の  
仲間となられた方



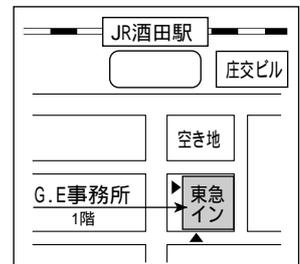
津志田 光弘 君  
(山形RC)  
9月26日入会  
職業分類: IT関連業

## 国際ロータリー第2800地区 ガバナーエレクト事務所開設のご案内

ガバナーエレクト 関原 亨 司  
次期地区幹事 堀 正 彦

所在地 / 〒998-0023  
酒田市幸町1-10-20(東急プラザビル1階)  
TEL / 0234-26-0705  
FAX / 0234-26-0706  
E-mail(1):governor-e@rid2800.jp  
E-mail(2):sekihara2800@alpha.ocn.ne.jp  
執務時間 / 9:00 ~ 16:00  
(土、日、祭日は休日)

2006年7月1日よりガバナー事務所となります。



## 文庫通信 No.218

このたびは昨年度の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

## 2004~2005年度会計報告

[貸借対照表]

(円)

資 産		負 債	
現 金	130,585	雇用保険料預り金	10,217
普 通 預 金	7,968,238	社会保険料預り金	172,471
定 期 預 金	7,000,000	負 債 合 計	182,688
仮 払 金	2,000	正 味 財 産	
現 金 預 金 計	15,100,823	次期繰越剰余金	14,918,135
合 計	15,100,823	合 計	15,100,823

[収支計算書]

(円)

収 入		支 出	
会 費 収 入	30,898,350	委 員 会 費	1,408,362
雑 収 入	437,233	業 務 費	2,564,700
		賃 貸 管 理 料	8,438,258
		人 件 費	16,458,577
		予 備 費	0
当 期 合 計	31,335,583	当 期 合 計	28,869,897
前期繰越収支差額	12,452,449	当 期 収 支 差 額	2,465,686
収 入 合 計	43,788,032	次期繰越収支差額	14,918,135

[ロータリー文庫] 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL03-3433-6456 FAX03-3459-7506http://www.rotary-bunko.gr.jp

第2800地区ホームページ [www.rid2800.jp](http://www.rid2800.jp)

皆様のご意見をもとに、より良いホームページにしていきたいと思っております。是非ご覧になり感想やご意見をガバナー事務所までお寄せください。 E-mail:governor@rid2800.jp

# 2005-2006年度 9月例会出席状況

ブロック	クラブ名	7/1の 会員数 (内女性会員)	9月の 増減数 (内女性会員)	9月末の 会員数 (内女性会員)	年初からの 増減数 (内女性会員)	9月出席率(%) (年初からの平均)
第一ブロック	酒田	44 (4)	- (-)	45 (4)	+1 (-)	96.88 (93.10)
	酒田東	36 (2)	- (-)	38 (2)	+2 (-)	83.75 (92.96)
	遊佐	14 (-)	- (-)	14 (-)	- (-)	91.07 (91.07)
	八幡	10 (-)	- (-)	10 (-)	- (-)	100.00 (100.00)
	酒田中央	37 (-)	- (-)	37 (-)	- (-)	85.81 (82.66)
	酒田スワン	12 (2)	- (-)	13 (2)	+1 (-)	100.00 (95.48)
	平田みすみ	9 (1)	- (-)	9 (1)	- (-)	100.00 (98.86)
	酒田湊	11 (1)	+1 (1)	15 (2)	+4 (1)	100.00 (98.36)

第二ブロック	鶴岡	45 (4)	- (-)	45 (4)	- (-)	73.86 (75.10)
	鶴岡西	49 (3)	- (-)	49 (3)	- (-)	100.00 (99.60)
	余目	35 (-)	- (-)	37 (-)	+2 (-)	73.33 (92.75)
	温海	15 (-)	- (-)	16 (-)	+1 (-)	100.00 (100.00)
	立川	29 (-)	-1 (-)	27 (-)	-2 (-)	93.00 (90.31)
	鶴岡東	52 (2)	-1 (-)	51 (2)	+1 (-)	95.12 (88.58)
	鶴岡南	21 (2)	- (-)	21 (2)	- (-)	64.29 (67.53)

第三ブロック	天童	52 (1)	- (-)	52 (1)	- (-)	88.41 (89.36)
	村山	36 (-)	- (-)	36 (-)	+1 (-)	82.86 (87.17)
	新庄	25 (1)	-2 (-)	23 (1)	-2 (-)	86.96 (87.30)
	尾花沢	28 (-)	- (-)	28 (-)	- (-)	89.29 (87.36)
	東根	38 (-)	- (-)	39 (-)	+2 (-)	79.49 (88.19)
	最上	23 (1)	- (-)	24 (1)	+1 (-)	78.13 (77.27)
	天童東	53 (-)	- (-)	57 (-)	+4 (-)	81.94 (87.81)
	天童西	30 (-)	- (-)	31 (-)	+1 (-)	74.19 (80.52)
	東根中央	39 (-)	- (-)	39 (-)	- (-)	74.36 (74.62)
	尾花沢中央	22 (-)	- (-)	22 (-)	- (-)	90.91 (89.26)
	村山ローズ	30 (6)	-1 (-1)	29 (5)	-1 (-1)	66.38 (66.57)
	新庄あじさい	28 (1)	- (-)	28 (1)	+1 (-)	82.14 (80.12)

7/1の会員数 (内女性会員)	9月の増減数 (内女性会員)	9月末の会員数 (内女性会員)	年初からの増減数 (内女性会員)	9月出席率(%) (年初からの平均)
2,028 (62)	+7-5 (3)	2,066 (65)	+55-17 (3)	87.63 (88.24)



ブロック	クラブ名	7/1の 会員数 (内女性会員)	9月の 増減数 (内女性会員)	9月末の 会員数 (内女性会員)	年初からの 増減数 (内女性会員)	9月出席率(%) (年初からの平均)
第四ブロック	寒河江	59 (-)	- (-)	59 (-)	+1 (-)	93.22 (90.85)
	大江	33 (-)	- (-)	32 (-)	-1 (-)	85.16 (90.36)
	朝日	19 (-)	- (-)	20 (-)	+1 (-)	82.50 (78.39)
	河北	37 (-)	- (-)	37 (-)	- (-)	87.39 (86.22)
	寒河江さくらんぼ	37 (-)	- (-)	38 (-)	+1 (-)	89.71 (90.48)
	西川月山	25 (1)	- (-)	25 (1)	- (-)	89.58 (89.14)

第五ブロック	山形	82 (-)	+1 (-)	86 (-)	+4 (-)	99.61 (99.61)
	上山	29 (1)	- (-)	29 (1)	- (-)	87.96 (85.19)
	山形西	95 (-)	+1 (-)	95 (-)	+2 (-)	92.53 (93.16)
	山形北	77 (1)	- (-)	77 (1)	- (-)	97.14 (96.46)
	山辺	35 (-)	- (-)	35 (-)	- (-)	95.35 (94.15)
	山形南	69 (-)	- (-)	69 (-)	- (-)	81.60 (87.89)
	中山	16 (-)	- (-)	16 (-)	- (-)	79.17 (80.00)
	山形東	44 (-)	- (-)	45 (-)	+1 (-)	82.50 (81.80)
	山形中央	41 (4)	- (-)	42 (4)	+1 (-)	76.92 (84.47)
	山形イブニング	41 (2)	- (-)	42 (3)	+1 (1)	77.24 (77.64)

第六ブロック	米沢	54 (7)	- (-)	60 (7)	+6 (-)	83.33 (88.58)
	長井	31 (2)	- (-)	31 (2)	- (-)	95.83 (96.39)
	米沢上杉	70 (6)	- (-)	70 (6)	+1 (-)	91.07 (92.26)
	南陽	26 (2)	- (-)	26 (2)	- (-)	93.27 (91.03)
	白鷹	20 (-)	- (-)	22 (-)	+2 (-)	80.68 (81.89)
	高畠	40 (1)	- (-)	41 (1)	+1 (-)	81.10 (85.25)
	小国	16 (-)	- (-)	16 (-)	- (-)	97.73 (98.81)
	米沢中央	55 (1)	- (-)	56 (1)	+1 (-)	94.64 (95.44)
	南陽東	50 (-)	- (-)	50 (1)	- (-)	90.00 (86.55)
	長井中央	27 (-)	- (-)	28 (1)	+1 (1)	95.37 (92.55)
	川西ダリア	20 (1)	+4 (1)	24 (2)	+4 (1)	100.00 (97.77)
	米沢おしょうしな	29 (1)	- (-)	29 (1)	- (-)	89.66 (81.50)
	南陽臨雲	28 (1)	- (-)	31 (1)	+3 (-)	76.34 (69.57)



# 11

## 月の主要行事

ロータリー財団月間

SUN

MON

TUE

WED

THU

FRI

SAT

		1	2	3 (文化の日)	4	5
行事・会議					第2ブロック合同例会 (鶴岡)	R財団ブロック会議 (第3・4ブロック、大童)
公式訪問		鶴岡	鶴岡東			
6	7	8	9	10	11	12
					インターアクト 連絡協議会(鶴岡)	
					鶴岡西	
13	14	15	16	17	18	19
第2回ローターアクト会長・幹事会						
20	21	22	23 (勤労感謝の日)	24	25	26
川西ダリアRC創立10周年記念式典				ガバナー会 (東京)		Rゾーン研究会(東京) 第3ブロックIM(東根)
27	28	29	30			
→						



七ツ滝(朝日村田麦俣)

「日本の滝100選」にも選定されているここ七ツ滝は、かつて出羽三山の一つ湯殿山におもむく修験者が滝にうたれ篋り身を浄めた所と伝えられています。滝の東側には湯殿山への参詣の道であった「旧六十里越街道」があり、江戸時代には白装束の信者の長い列が出来たと伝えられています。雨上がりの紅葉が一段と鮮やかです。



国際ロータリー第2800地区  
2005 2006年度ガバナー

石黒慶一

ガバナー事務所

〒997-0034 山形県鶴岡市本町一丁目5-22(石黒歯科・矯正歯科医院駐車場2階)  
TEL 0235-29-8340 FAX 0235-29-8341  
http://www.rid2800.jp E-mail governor@rid2800.jp

2100



古紙配合率100%再生紙、大豆インクを使用しています。